

# こんげつ 今月の隕石薄片

なまえ  
名前

Y-691

しゅるい  
種類

E3

み  
見つけた場所

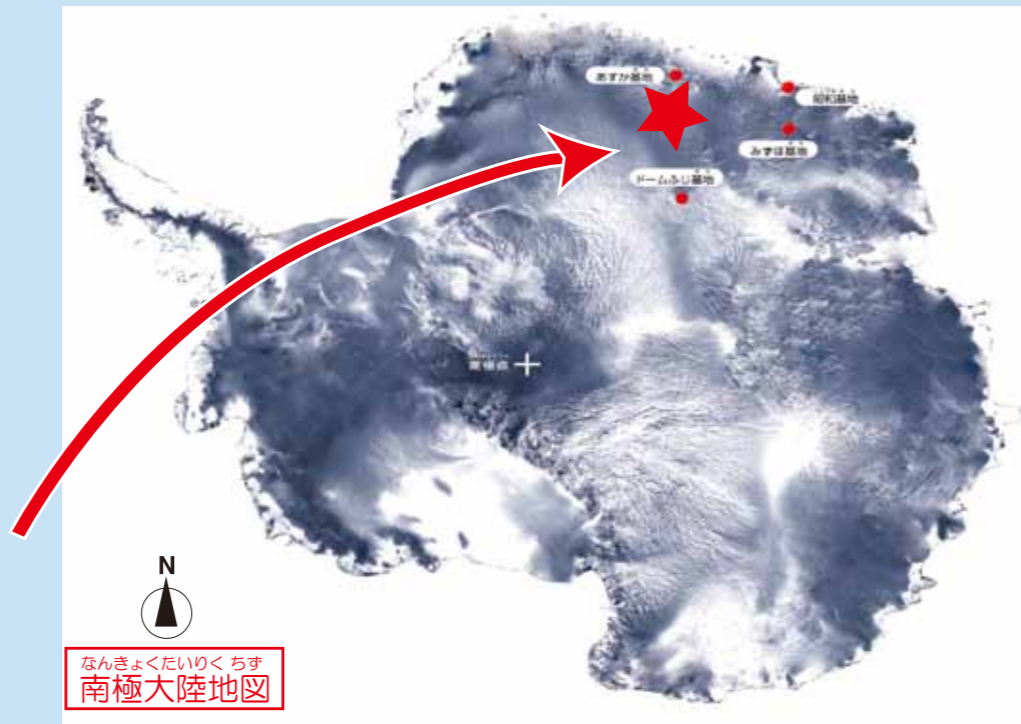
さんみやく  
やまと山脈

ふく  
含まれている主な鉱物

きせき  
輝石、カンラン石

とくちょう  
特徴

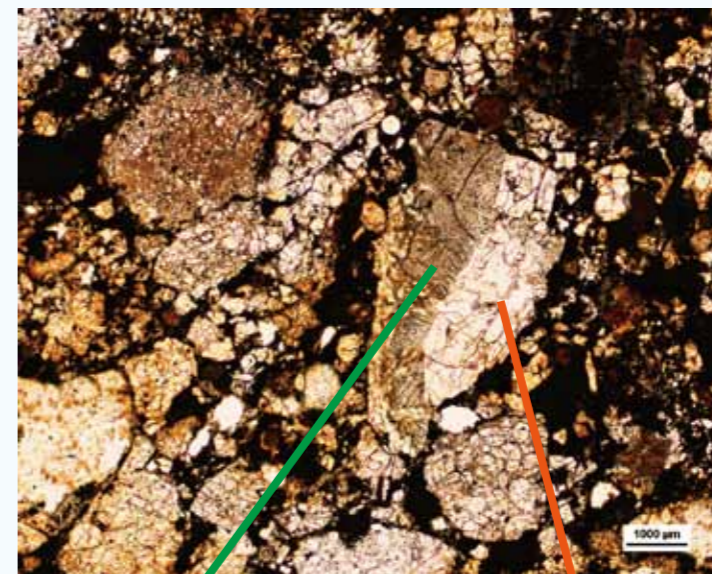
1969年、第10次隊が最初にやまと山脈で発見した9個の隕石の1つです。エンスタタイトコンドライト。最も変成度の低い隕石です。



がんせき いんせき はくへん  
岩石や隕石は、すり減らして薄くすると、光が通るようになります。これをガラスに貼ったものを「薄片」といいます。  
岩石も隕石も、いろいろな種類の鉱物の粒からできていますが、種類によって光の通り方がちがいます。  
へんこうけんびきょう み いちまい  
偏光顕微鏡で見ると、一枚の薄片から、鉱物の種類や結晶の構造など、たくさんを知ることができるのです。



かんさつ  
観察のポイント

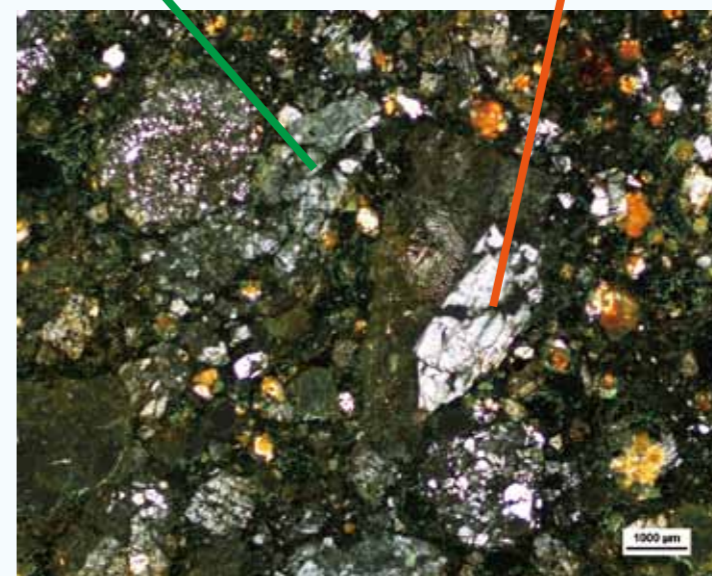


偏光板が1枚のとき

輝石

カンラン石

色が  
変わります



偏光板が2枚のとき